

大浦地区振興会だより

～大浦にお住まいのみなさん全員が大浦地区振興会の会員です～

第13回 大浦ふれあい祭り たくさんの人でにぎわいました



11月4日（日）、大浦地区コミュニティセンター船津分館一帯において、第13回大浦ふれあい祭りを開催し、約250人が参加されました。汗ばむぐらいの陽気の中、うまかもんバザーが始まると、待ちかねたお客さんが一斉にぜんざい、豚汁などの郷土料理や串焼き、お総菜、新鮮な地魚や農産物を買って求めていました。また、天草市役所「本渡ハイヤチーム」のハイヤ踊りが披露され、会場は大盛り上がり！ 最後は恒例のもち投げ・お楽しみ抽選会と盛りだくさんのイベントに皆さん笑顔で会場を後にされました。

一方、船津分館内では文化展を実施し、有明東保育園児・有明小学生の作品、一般の写真・押し花・陶芸、また大楠小閉校記念展など、たくさんの作品が展示され、芸術の秋にふれることができました。



今年もやります 12月31日 大浦阿蘇神社ライトアップ

12月31日（月）大晦日の夜から、大浦阿蘇神社で本年度もライトアップ事業を実施する予定です。灯ろうなどで境内を美しく彩り、参拝者をお迎えします。

また、毎年好評のタコつぼを使った灯ろうも登場予定。昨年は「寿」でしたが、今年は何の文字になるのでしょうか！？



みんなで一緒になって 楽しく イモ掘り

10月26日（金）、横洲地区の交流農園で交流活動部会員及び老和会15人と有明東保育園園48人（職員12人）で、恒例のサツマイモの収穫を行いました。

園児たちはおじいちゃん、おばあちゃん達に教わりながら、コンテナ6箱分のイモを掘りました。

収穫後は、東保育園へ移動し、収穫したばかりのイモを使ったカレーを、みんなで美味しくいただきました。今年は特にお話の交流がたくさんでき、楽しいひとときになったようです。



愛情たっぷりのお弁当できました 一人暮らし弁当配付サービス

11月11日（日）、福祉部会ボランティア11人が、弁当配布事業を行いました。これは75歳以上の一人暮らしの方を対象にしたもので、今年で13年目となります。

当日は午前8時から準備を開始。約2時間後には今回配布する34人分のお弁当が完成。この日のメニューは、ごはん（漬物）、煮しめ、きんぴらゴボウ、がね揚げ、鳥の唐揚げ、酢の物、卵焼き、デザートとボリューム満点。

福祉部会員が手作りのお弁当を一軒いっけんに配付しました。



秋の実りを体験 大浦田舎暮らし体験（大浦の郷構想事業）

10月28日（日）は、松本繁樹産業部会員の田んぼで、熊本市等から2組6人が参加して、稲刈りを体験しました。稲刈りの後は、地元地魚の刺身やバーベキューで舌鼓を打ちながら、部会員と交流を深めました。

産業部会では、平成29年度から視察研修などを行い、オーナー制度にかわる新たな取り組みを検討してきました。そして、平成30年度は交流人口の増加や移住定住促進を目的に、大浦の田舎暮らし体験事業を試験的に実施しています。



今後の行事予定

12月
1月

■大浦ライトアップ事業

- ・12月31日（月） / 1月1日（火）
- ・大浦阿蘇神社